

# E100 エミュレータセットアップガイド

1

## 製品内容物の確認

※ 内容物に不足が無い確認してください。セット販売品の場合は別途梱包されている Packing List をご覧ください。



パッキングリスト (E100 エミュレータ本体のみ購入の場合)

①	E100 エミュレータ本体(R0E001000EMU00)	1台
②	USB ケーブル	1本

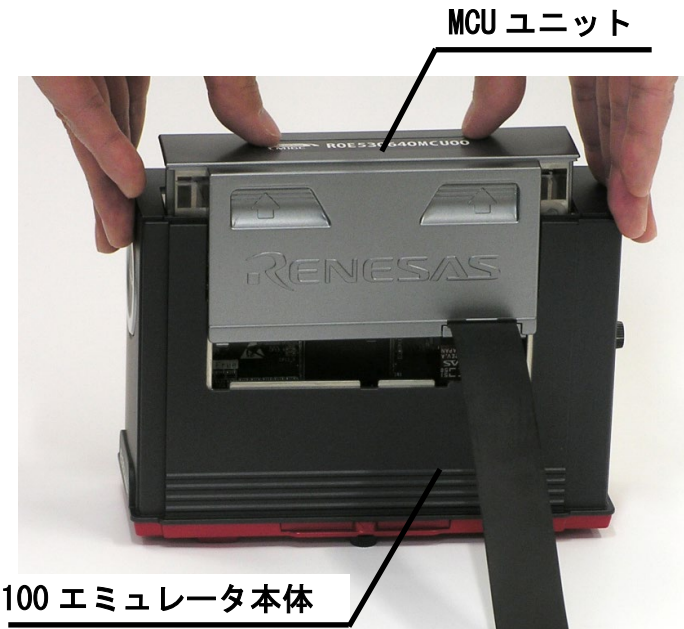
※ 各製品と共にハードウェアツールユーザ登録用紙、修理依頼書が入っていることを確認してください。

注) 本ケーブルの定格電圧は 125[V]です。125[V]を超えた電圧でご利用時は、その電圧に対応した電源ケーブルをご使用ください。

2

## E100 エミュレータ本体と MCU ユニットの接続

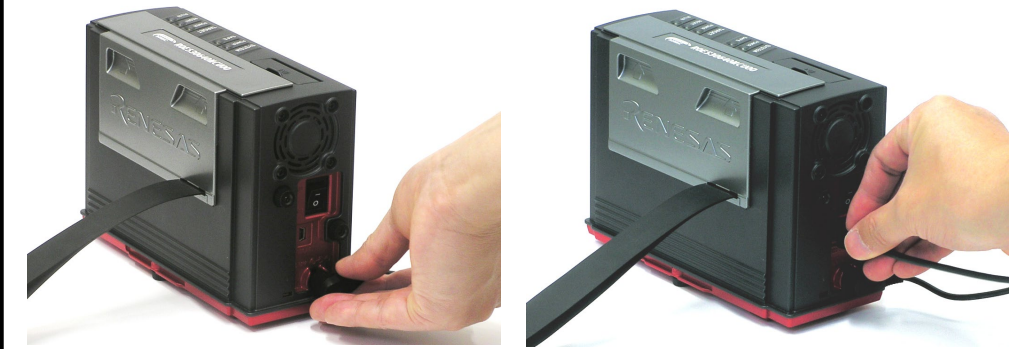
※必ず電源を切った状態で MCU ユニットの接続してください。  
※E100 エミュレータ本体内部のレールに沿って MCU ユニットの挿入してください。



3

## ケーブルの接続

(1)エミュレータ電源の接続  
AC アダプタを接続してください。  
(2)USB ケーブルの接続  
付属の USB ケーブルで E100 とホストマシンを接続してください。



エミュレータ電源

USB ケーブル

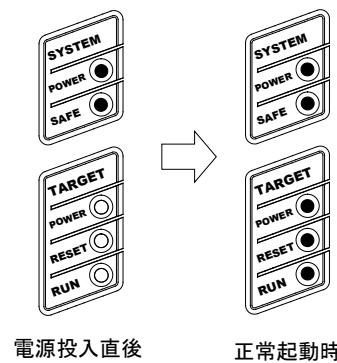
4

## エミュレータデバッグのインストール

システムの電源を投入する前に、MCU ユニットの付属の CD-ROM 挿入時に表示される指示に従って、エミュレータデバッグをホストマシンに必ずインストールしてください。

6

全ての接続を確認した後に、エミュレータシステムとユーザシステムの電源をできる限り同時に投入してください。投入後、以下のように LED が点灯すれば正常です。



- SAFE LED が点滅  
USB ケーブルがホストマシンと接続されているかご確認ください。
- POWER, RESET, RUN LED が点滅  
MCU ユニットが接続されているかご確認ください。



電源投入直後

正常起動時

7

エミュレータが正常に起動したことを確認した後に、ホストマシン上で High-performance Embedded Workshop を起動し、E100 エミュレータに接続してください。(起動方法については、MCU ユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。)

8

エミュレータの電源を切断する場合は、High-performance Embedded Workshop を閉じた後、または High-performance Embedded Workshop にてエミュレータ接続を切断した後、エミュレータシステムとユーザシステムの電源をできる限り同時に切断してください

5

## ユーザシステムの接続 (必要に応じ)

※必ず電源を切った状態でユーザシステムを接続してください。  
※ユーザシステムには別途電源を供給してください。(ユーザシステム用電源は別途ご用意ください)  
※ユーザシステムでは、MCU を動作させるための端子処理が必要です。  
(例: RESET 端子、モード端子、クロック回路など)  
※E100 はユーザシステムを接続しない状態でも動作可能です。この場合、E100 のフレキシブルケーブルには変換基板を接続しないでください。接続した状態で起動した場合、MCU がリセットされた状態となります。



フレキシブルケーブル

変換基板

ユーザシステム

E100 エミュレータシステムの基本的な使用方法については、MCU ユニットのユーザーズマニュアル (MCU ユニット付属の CD-ROM に収録) に記載されております。また、ご使用上の注意事項についても記載しておりますので、ご使用前に必ず一読ください。